

**Division of Behavioral Neurobiology
Hokkaido University**

Special Seminar

2020年10月22日(木)

16:00~18:00

理学部5号館813号室

鈴木 大地

(自然科学研究機構 生命創成探求センター
神経ネットワーク創発研究グループ)

**ヤツメウナギの段階的視覚形成から探る、
脊椎動物の像形成視と視覚意識の起源**

外界を像として捉える視覚（像形成視）の進化は、カンブリア爆発、ひいては萌芽的な意識の進化をもたらしたとも言われている。本講演では、脊椎動物の原始的な形質を多く保存するヤツメウナギのユニークな視覚形成に着目して、像形成視および視覚意識の進化的起源を論じる。

ご来札の機会に自由な議論のためのセミナーをして頂く事となりました。なおコロナ対応のため、セミナー室に入る人数を25名に制限します。参加希望者はあらかじめ松島（matusima@sci.hokudai.ac.jp）にご連絡ください。

ホスト：松島俊也（北大・理・生物・行動神経、内線3523）

第588回 日本動物学会北海道支部講演会として実施します。なお演者の鈴木さんは、日本動物学会の2020年度の「成茂動物科学振興賞」の受賞者です。